

# 基礎ゼミナール アカデミックライティング

[講義・演習] 第1学年 前期 必修  
1単位

《担当者名》 山田桃子 yamada-m@hoku-iryu-u.ac.jp 小林健史 前田秀彦 飯泉智子 若松千裕 辻村礼央奈

## 【概要】

この授業では、大学での学習・研究活動に必要な基礎的なスキルを、文章表現の学習を通して身につけることを目指す。例えば大学で課される、学習や研究の成果をまとめたレポートを作成するためには、レポートの形式的なルールに関する知識はもちろん、基礎的な文章表現力、論理的に思考する力、情報を整理して他者に分かりやすく伝える技術といった複合的な知識・技能が必要になる。こういった、社会人（医療職）として働く際にも大切な知識・技能を身につけるべく、学習していく。

## 【学修目標】

### 一般目標

大学生にとって必要な学習・研究活動の基礎的な知識・技能を身につける。

### 行動目標

1. 私的な文章とは異なる、公的な文章表現を場面に応じて使いこなす。
2. 情報を整理し、自身の考えを論理的に表現する。
3. 情報収集から執筆・点検まで、基本的な手順やルールをふまえてレポートを作成する。

## 【学修内容】

| 回  | テーマ                            | 授業内容および学修課題   | 担当者   |
|----|--------------------------------|---|-------|
| 1  | ガイダンス / 公的なメールの基本 / 公的な文章表現の基本 | ・授業の概要について理解する<br>・公的なメールの基本を理解する<br>・公的な文章表現の基本を理解する | 山田桃子  |
| 2  | 事実と意見                          | 事実と意見の違いやその繋ぎ方について理解する                                | 山田桃子  |
| 3  | 分かりやすい文章1                      | 分かりやすい文章の特徴について理解する                                   | 山田桃子  |
| 4  | 分かりやすい文章2                      | 情報の整理の仕方について理解する                                      | 山田桃子  |
| 5  | レポート作成の基本                      | レポート作成の基本的なポイントを理解する                                  | 山田桃子  |
| 6  | 情報の種類と探索                       | 情報の種類や注意点、探索の仕方について理解する                               | 山田桃子  |
| 7  | 引用・出典の書き方                      | 引用・出典のルールを理解する  | 山田桃子  |
| 8  | レポートの準備                        | 課題内容を理解し、レポート作成の準備を進める（文献調査、ワークシート作成）                 | 山田桃子  |
| 9  | 引用出典の課題 / レポートの作成              | ・引用出典の確認課題に取り組む<br>・レポートの作成を行う                        | 山田桃子  |
| 10 | レポートの校正                        | チェックポイントを理解した上で、課題を点検する                               | 山田桃子  |
| 11 | 分かりやすい文章のポイントの復習               | 分かりやすい文章を書くポイントを復習し実践する                               | 山田桃子  |
| 12 | 確認課題の実施                        | これまでの学びをふまえて確認課題に取り組む                                 | 山田桃子  |
| 13 | 事実の解釈をめぐる                      | 不適切な解釈の例を学ぶ   | 山田桃子  |
| 14 | 確認課題の解説                        | 確認課題のポイントを復習する  | 全担当教員 |
| 15 | レポート課題の解説 / まとめ                | ・レポート課題のポイントを復習する<br>・まとめの講義内容を理解する                   | 全担当教員 |

## 【授業実施形態】

### 面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

## 【アクティブ・ラーニング】

### 導入している

## 【評価方法】

レポート課題50%、授業内で実施するその他の課題50%で評価する。

レポート課題や確認課題は添削ないし採点をしてフィードバックを行う。その他の課題も授業内で解説を行う。

## 【教科書】

教科書は使用しない。資料を配布する。

**【参考書】**

授業内で随時紹介する。

**【備考】**

Google Classroomを利用し、出席確認や課題作成・提出、教員からの課題のフィードバックなどを行う。

**【学修の準備】**

予習：次回授業までの課題を行う。(80分)

復習：毎回の授業内容や、返却された課題について、復習を行う。(80分)

**【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】**

(DP1) 生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。

**【その他】**

この科目は主要授業科目に設定している